

## シルクロード・ネットワーク・新庄フォーラム2016 シルクロードでつなぐ街と人：「原蚕の杜」から絹産業遺産の再生・活用・継承を学ぶ

公益社団法人 横浜歴史資産調査会（ヨコハマヘリテイジ）  
NPO法人 街・建築・文化再生集団（略称RAC）

かつて、絹産業は日本の近代化を下支えし、全国各地に様々な絹文化を築き上げ、今も、身近に多くの絹産業遺産を伝えています。絹文化は、地域の伝統文化であり、歴史です。絹遺産は、私たちが次世代に活きた形で継承すべき、地域づくりの有力な資産であると考えています。しかし、現在、殆どの絹遺産は、最良の形で活かされているとは思えない状況にあります。

一昨年、「富岡製糸場と絹産業遺産群」が世界遺産に登録され、絹産業遺産が、重工業だけでなく日本の近代産業遺産として、また、身近な文化財として目を向けられつつあります。

この状況を契機として、2015年3月、「シルクロード・ネットワーク・横浜フォーラム」を開催し、新たな活動組織「シルクロード・ネットワーク」を設立しました。これからは、ここを中心として多くの地域と連携しながら、絹遺産を地域資産として継承する手だてを見出したいと思います。将来的には、全国の絹遺産情報の集積と情報発信、絹遺産を地域づくりに活かすためのプラットフォームを構築したいと考えています。

横浜には、絹産業が築き上げた建造物や膨大なシルク関連資料が絹遺産として残されています。そして、これらは横浜単独で出来たものではなく、多くの地域との結びつき（絹の道）の中で築き上げられたものです。絹の道を横浜から辿ると全国に及び、各地に蚕種・養蚕・製糸・織物・流通等の絹遺産が今も息づいています。

そこで、2016年は、絹の道を東北に辿り、「シルクロード・ネットワーク・新庄フォーラム」を開催致します。新庄の「原蚕の杜（旧蚕糸試験場新庄支場）」から絹遺産の継承と活用を学び、様々な地域の方と議論を深めたいと思います。新庄・新庄最上地域一帯は、明治37年、地元資本による石川組製糸場の操業を契機として養蚕・製糸が盛況となり、昭和9年には蚕糸試験場福島支場新庄出張所（蚕糸試験場新庄支場）が開かれ、大正・昭和期を通じて絹産業の一大興隆地となりました。

フォーラムは、ご参加皆様の絹遺産活用の取り組みや、試みの発表の場でもあり、絹遺産を活かした地域づくりの環を拓ける場と考えています。皆様のご参加をお待ちしています。



旧蚕糸試験場新庄支場正門



絹遺産の活用：キトキトマルシェ

主 催：公益社団法人 横浜歴史資産調査会  
NPO法人 街・建築・文化再生集団

後 援：山形県、新庄市、新庄市教育委員会、大日本蚕糸会、さいたま絹文化研究会



## 新庄フォーラム 2016 スケジュール

### 1. 日程：平成 28 年 6 月 25 日（土）26（日）

フォーラム：山形県新庄市

見学会：26 日（日）市内史跡：旧国鉄新庄機関庫、新庄城址（市史跡）、新庄ふるさと歴史センター、旧矢作家住宅（重文）、新庄藩主戸沢家墓所（国史跡）、新庄エコロジーガーデン「原蚕の杜」

状況によって、見学箇所は変更になる事もあります。

### 2. スケジュール

#### 6 月 25 日（土）「シルクロード・ネットワーク 新庄フォーラム 2016」

会場：新庄ニューグランドホテル

12:30～13:00 受付

13:00 開会

13:00～13:20 開会挨拶 米山 淳一（公益社団法人横浜歴史資産調査会常務理事・RAC 理事）  
星 和彦（RAC 理事長・前橋工科大学学長）

来賓ご挨拶 山尾 順紀新庄市長

13:20～15:50 総合司会 米山 淳一

基調講演 「世界につながる日本の絹遺産」

佐滝 剛弘さん（高崎経済大学特命教授）

基調講演 「シルクの文化を活かした地域づくり」

脇坂 隆一さん（国土交通省東北地方整備局東北国営公園事務所長）

基調報告 「新庄市名誉市民平塚英吉の功績」

武田 一夫さん（新庄市教育長）

基調報告 「旧蚕糸試験場新庄支場の調査報告」

後藤 治（工学院大学教授・RAC 理事）

（休憩）

16:00～17:30 事例報告：地域の絹遺産と活用とこれから

報告者（予定）：鶴岡市・山形市・横手市増田・川俣町・川越市・横浜市・日野市・前橋市他

コーディネーター：後藤 治

コメンテーター：佐滝 剛弘さん・脇坂 隆一さん

17:30～17:45 質疑

17:45～18:00 総括・閉会 米山 淳一・星 和彦

18:30～20:30 交流会

#### 6 月 26 日（日）見学会：新庄市内

09:30 新庄ニューグランドホテルからマイクロバス 2 台にて出発

10:00～12:00 新庄城址（市史跡）、旧矢作家住宅（重文）、旧国鉄新庄機関庫

12:00～13:00 新庄エコロジーガーデン「原蚕の杜」にて昼食

13:00～14:30 新庄エコロジーガーデン「原蚕の杜」見学会、講師説明会

14:45 新庄駅にて解散



### 3. 参加費等

- ・25日フォーラム参加費：1,000円（資料代）
- ・26日見学会参加費：2,000円（移動費、保険代、昼食を含む）

### 4. 参加方法

#### 25日（土）

- ・フォーラム：一般会場受付

新庄市 新庄ニューグランドホテル

住所：〒996-0025 山形県新庄市若葉町4-2-3

電話：0233-23-1111

- ・交流会：新庄ニューグランドホテル

会費：5,000円（飲食付き）

：参加者事前受付

□公益社団法人横浜歴史資産調査会

住所：〒231-0012 横浜市中区相生町3-61 泰生ビル405 担当：花形

TEL/FAX 045-651-1730 e-mail [yh-info@yokohama-heritage.or.jp](mailto:yh-info@yokohama-heritage.or.jp)

□NPO法人 街・建築・文化再生集団（略称RAC）

住所：〒371-0035 前橋市岩神町2-7-5 RAC前橋事務所 担当：中村

TEL 027-210-2066 FAX 027-235-0643

e-mail [act@npo-rac.org](mailto:act@npo-rac.org) URL <http://npo-rac.org>

- ・宿泊：宿泊希望者につきましては、新庄ニューグランドホテルを予定しています。宿泊代は、6,000円（朝食付き）。

#### 26日（日）

- ・見学会：事前受付 9:00～9:30

参加の方は、新庄ニューグランドホテル玄関前にお越し下さい。

### 5. 参加申込み・問い合わせ先：上記団体

- ・申込み締切：交流会・宿泊の参加申込みは、6月18日（土）までにお願い致します。



参加申込書

2016年 月 日

※参加希望箇所に○を記入してください。

フリガナ		勤務先・所属・学校等	
代表者氏名			
住 所		TEL	
		FAX	
		E-mail	

NO.	氏 名	性 別	年 齢	フォーラム 1,000 円	見学会（昼 食付き） 2,000 円	交流会 5,000 円	宿泊 6,000 円	合計
例	新庄 太郎	男	45	○	○	○	○	14,000 円
1								
2								
3								
4								

※見学会参加者は、保険に加入致しますので、氏名、住所と年齢が必要となります。

